

ふるさとおもしろ統計学

コンビニの店舗数

全国9位，飛躍的な伸び

いまや私たちの生活にすっかり定着している「コンビニエンスストア」、略してコンビニ。1972年に日本で最初のコンビニが誕生して以来、豊富な品ぞろえと、深夜でも手軽に買い物ができる便利さが学生や1人暮らし世帯の支持を得て、飛躍的に店舗数を増やしてきました。

「そういえばずいぶんたくさんあるようだけど、いったい何軒くらいあるんだろう？最近では撤退している店もあるようだし」などと思っている人も多いのではないのでしょうか。

3年ごとに通産省で実施している「商業統計調査」によると、97年6月1日現在で全国に約37,000店のコンビニがあることが分かっています。本県においては、91年には733店、94年には765店しかなかったコンビニが、97年には1,144店と大幅に増えていることが分かります。また、これをほかの都道府県と比較すると、福岡県に次いで第9位の店舗数となっています。

ここで、コンビニが小売業全体の中でもいかに躍進しているかを、年間販売額の推移でほかの業

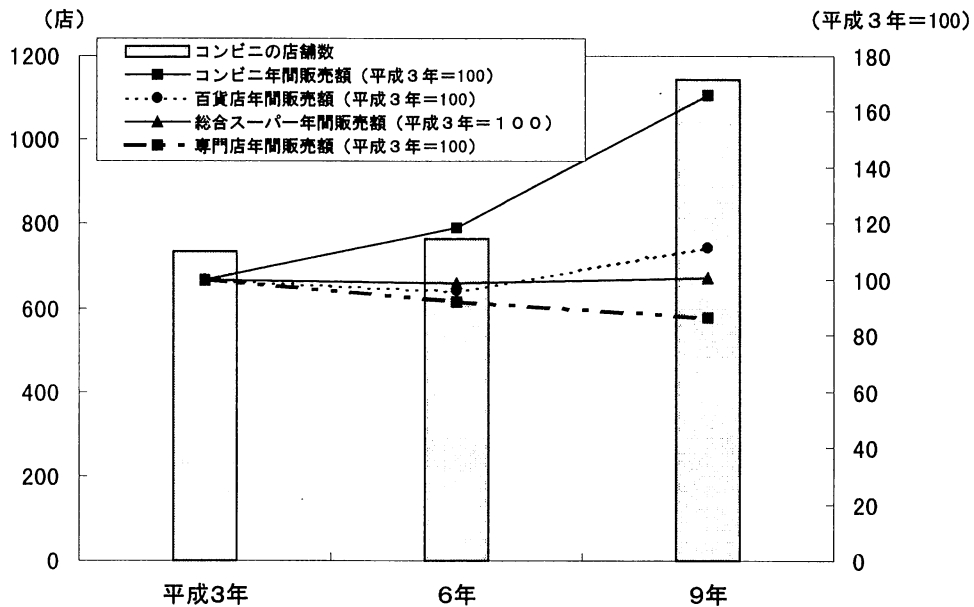
種と比較してみたいと思います。91年から97年までをみてみますと、百貨店が10.9%増、総合スーパーは0.7%増、専門店が13.4%減なのに対し、なんとコンビニは66.0%増となっており、店舗数・販売額ともに飛躍的に成長している業種であることがわかります。

最近は各種公共料金などの払い込みやコンサートチケットなどを扱う店も増え、一部の店では銀行の現金自動預入・支払機（ATM）が設置されるなどコンビニはますます便利になってきているようですので、今後ますます私たちの生活に欠かすことのできない存在になってくるのではないのでしょうか。（商業統計におけるコンビニエンスストアの定義は、売り場面積が30平方メートル以上250平方メートル未満、営業時間が14時間以上あること、飲食料品を取り扱っていること）

（県統計課）

平成11年10月22日掲載

コンビニの店舗数及び業態別，年間販売額



※「ふるさとおもしろ統計学」は隔週金曜日，茨城新聞に掲載されています。

ふるさとおもしろ統計学

「内食」「中食」「外食」

調理済み食品利用広がる

女性の社会参加，とりわけ既婚女性の就業が多くなったことや，電子レンジなどの普及により，弁当をはじめ冷凍食品や総菜などの調理済み食品の利用が拡大しています。

ところで，皆さんは「中食」（なかしょく）という言葉をご存じですか。

「中食」とは，レストランなどでの食事「外食」と，家庭で素材から調理する手作りの食事「内食」（ないしょく）との中間の調理済み食材や総菜で手軽に済ます食事のことです。

近年，家庭における食事の形態は昔と大きく様変わりしています。

総務庁の家計調査の結果である「1世帯当たりの食料費の年間平均支出額」から，「内食」「中食」「外食」に分けると，「内食」の割合は，1980年には本県で54.6%，（全国57.5%）を占めていたものが，98年には6.1%も減少し48.5%と半分以下に低下しています。

一方，「外食」はこの18年間に2.9%アップし，食料費に占める割合も17.2%と着実な伸びを示しています。

特に「中食」は伸び率で4.1%もアップしており，

「外食」を著しく上回っていることが分かります。

ちなみに本県では，「中食」のうち，調理パンが年間4,623円（99年1世帯あたりの購入金額）で第6位（全国3,035円），シューマイが1,605円で第5位（全国1,275円）となっています。

また，97年に実施した国民栄養調査からも夕食の時間帯が遅くなっていることや調理時間が「30分未満」という家庭が増加していること，さらには，調理済み食品を3割強の人が週に1～2回利用しているという結果も出ているので，「中食」は今後増加していくと思われま

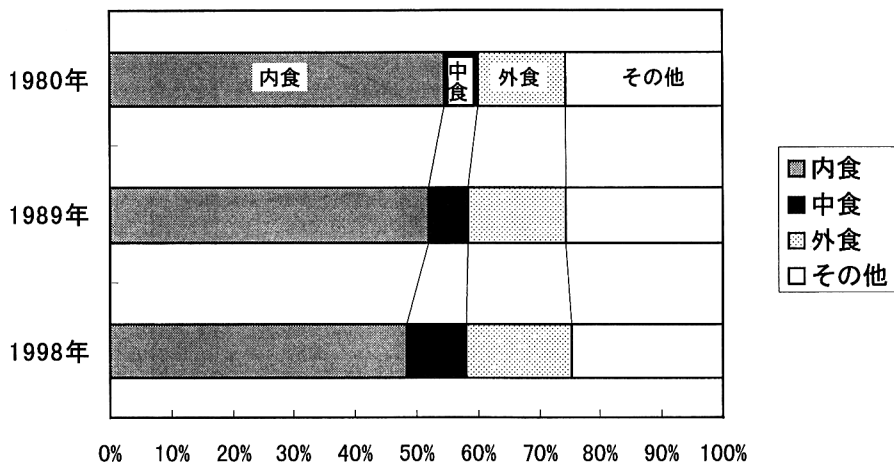
す。調理時間と経費の節約ができる「中食」は，「外食」よりも安くて「内食」に近い食事を手軽にとれることから人気がありますが，半面，塩分を取り過ぎたり野菜摂取量が不足しがちです。

最近では，バラエティーに富んだ「中食」メニューも増えているので，種類を上手に選びバランスの取れた健康的な食生活を心がけたいものです。

（県統計課）

平成11年11月22日掲載

茨城県の内食，中食，外食などの割合の推移



資料：家計調査年報（総務庁）

※「ふるさとおもしろ統計学」は隔週金曜日，茨城新聞に掲載されています。

この資料は、平成 11 年 10 月中に行政情報センターに到着した主なものです。ご利用ください。

行政情報センター 茨城県庁舎 3 階 TEL 029-301-2152

| 行政資料名 | 編集・発行所(者) | 行政資料名 | 編集・発行所(者) |
|-----------------------------------|-----------|---------------------------------|-----------|
| 中央省庁関係 | | 茨城県関係 | |
| ・平成 7 年(1995 年)産業連関表 計数編(1) | 総務庁 | ・茨城県決算状況調査表(平成 9 年度) | 財政課 |
| ・" 計数編(2) | " | ・茨城県鉱工業指数(平成 10 年) | 統計課 |
| ・" 総合解説編 | " | ・いばらき高齢白書(平成 10 年度) | 高齢福祉課 |
| ・私立学校の財務状況調査報告書 (平成 9 年度) | 文部省 | ・一人暮らし高齢者・高齢夫婦世帯に関する 調査研究報告書 | " |
| ・社会医療診療行為別調査報告 (9 年 6 月審査分) 上巻 | 厚生省 | ・国民年金事業年報(平成 10 年度) | 国民年金課 |
| ・" 下巻 | " | ・地方卸売市場年報(平成 10 年) | 園芸流通課 |
| ・" 薬剤使用状況編 | " | ・日立港統計年報(平成 10 年) | 日立港湾事務所 |
| ・社会福祉施設等調査報告(平成 9 年) 下巻 | " | | |
| ・訪問看護統計(平成 10 年) | " | | |
| ・本邦鉱業の趨勢(平成 10 年) | 通商産業省 | | |
| ・電源開発の概要(平成 10 年) | " | | |
| ・原子力安全白書(平成 10 年) | " | | |

編集後記

ご存知の方も多いと思いますが、茨城県庁舎は全室禁煙です。喫煙が許されるのは、各階にあるリフレッシュコーナーのみです。嫌煙、分煙が時代の趨勢とはいえ、愛煙家には何とも寂しい限りです。(KM)

統計いばらき

1999. 12 No. 547

平成 11 年 12 月発行

編集兼発行／茨城県企画部統計課

茨城県統計協会

〒310-8555 水戸市笠原町 978-6

電話 029-301-2637

FAX 029-301-2669

印刷所／株式会社トキワコーポレーション